

会 議 要 旨

会議名	平成26年度 第2回館山市文化財審議会
開催日	平成27年2月6日(金) 午後1時30分から4時00分
開催場所	館山市コミュニティセンター第1学習室
出席者	文化財審議会委員 7名 教育委員会次長、事務局 4名
公開・非公開の別	公開
非公開の場合の理由	
傍聴者	0名
会議概要・結果等	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開 会 2. 館山市教育委員会 忍足俊之 次長あいさつ 3. 梶山林継 会長あいさつ 4. 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 館山市文化財の指定に係る調査について 天然記念物「妙音院・慈恩院のオハツキイチョウ・ラッパイチョウ」 (2) 館山市文化財の指定に係る調査について 有形民俗文化財「柏崎区國司神社御船「國司丸」」 (3) 国有形文化財(建造物)の登録について 「洲埼灯台」 (4) 国有形文化財(建造物)の登録候補について 「小高記念館」 (5) 県指定有形文化財(建造物)「那古寺多宝塔 附木造宝塔」保存修理補助事業について (6) 市指定有形文化財(建造物)「小谷家住宅」保存修理補助事業について (7) 市指定無形民俗文化財「神余日吉神社のかっこ舞」用具修理について (8) 館山のふるさと伝統文化支援補助事業について (9) 市指定天然記念物「六軒町のサイカチの木」路面舗装工事について 5. その他 6. 閉会 <p>質疑応答・意見等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イチョウの指定名称はどうするのか。一本ずつか全体か。 →今後の調査結果により検討する。 ・妙音院、慈恩院のイチョウ調査とともに、市内のイチョウの調査も行ってほしい。 ・新井、相浜等他の御船についてや御船歌についても調査を行うことが望ましい。 ・小高記念館は、地域に関連した特徴ある建物であり、登録申請をすることが望ましい。

	<ul style="list-style-type: none">・小高記念館は、昭和5年に改築した際にどの程度変更したかを調べるとよい。・小谷家住宅の修理は増築部分の撤去や、瓦の葺き替え等であり、基本的に現状を維持する。・神余のかっこ舞は、映像記録の作成を次年度行う予定である。民俗文化財の場合、用具だけではなく芸能やそれを伝えるコミュニティ等が重要であり、それらの記録を含めて事業が終了する。・「館山のふるさと伝統文化支援補助事業」は、地域の伝統芸能への支援となる良い事業である。3カ年で終わることなく、その後もぜひ継続してほしい。・サイカチの木は指定の際に路面について提言していたが、想定よりも早く対応ができてよかった。・次回の審議会は、新規登録、修復中の文化財を中心に視察を行うことが望ましい。・市内には多くの文化財があり、指定や登録が妥当と思われるものが多くある。新規の指定に向けて調査を進めていきたい。
--	--